

歯科材料 05 歯科用接着充填材料
管理医療機器 歯科用象牙質接着材（42483002）
（歯科用知覚過敏抑制材料（70926000））

ジーシー フジライニングボンドLC

【禁忌・禁止】

- ・ガラスアイオノマーセメント、メタクリレート系ポリマー、メタクリレート系モノマーに対して発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。
- ・併用禁忌：相互作用の項参照。

【形状・構造及び原理等】

形状 *

- ・粉末 ガラス瓶入り 内容量：10g
- ・液 プラスチック製ボトル入り 内容量：8g

主成分

- ・粉末：フルオロアルミノシリケートガラス
- ・液：メタクリル酸エステル、ポリアクリル酸、蒸留水

原理

- ・粉末と液の混合によりペースト状になり、フルオロアルミノシリケートガラスとポリカルボン酸水溶液との反応、及びメタクリレート系モノマーの重合により硬化する。

特性

項目	品目仕様	参考値
光硬化深度	1mm 以上	2mm

※試験方法 JIS T 6609-2:2005 による *

【使用目的又は効果】

歯科充填用コンポジットレジンと歯質との接着に用いる。また、象牙質や知覚過敏を伴う部位などのシーリングに用いる。

【使用目的又は効果に関連する使用上の注意】

サホライドや知覚過敏抑制材を塗布した歯面への使用では、歯質と十分な接着力が得られない場合があるので、留意して使用するこ

【使用方法等】

- 1) 窩洞形成：通法に従い窩洞形成を行います。
- 2) 歯面の処理：歯面処理材として、キャビティーコンディショナーとジーシー セルフコンディショナーの使用が可能です。キャビティーコンディショナーを使用する場合は、歯面（エナメル質・象牙質）の被着面にキャビティーコンディショナーを塗布し、10 秒放置後に水洗・乾燥を行います。ジーシー セルフコンディショナーを使用する場合は、歯面（エナメル質・象牙質）の被着面にジーシー セルフコンディショナーを塗布して 10 秒放置後、弱圧エアでエアブローを行い（塗布面全体を 5 秒程度）、揮発成分を除去するとともに薄く伸ばします。
- 3) セメントの計量：コンポジットレジンを充填する場合は、混和皿に粉末 0.7g に対し、液 1.0g の割合で計量します。パウダースプーン 1 杯に対し液 2 滴で、ほぼこれに相当する比率が得られます。シーリングを行う場合は、練和紙上に粉末 1.4g に対して液 1.0g の割合で計量します。パウダースプーン 1 杯に対し液 1 滴でほぼこれに相当する粉液比が得られます。
- 4) 混和及び練和：コンポジットレジンを充填する場合は、粉液の混和はブラシ等を用いて約 10 秒間行います。シーリングを行う場合は、粉液の練和をプラスチックヘラ等を用いて約 15 秒間行います。
- 5) 塗布：窩洞形成部に塗布し、エアをかけ薄く伸ばします。練和物の塗布操作は、練和開始から 2 分 30 秒以内に完了させます。

- 6) 光重合：可視光線照射器により照射し、重合します。

歯科用可視光線照射器と光照射時間

ハロゲン※1 20 秒（窩洞が深い場合：30 秒）

LED※2 20 秒（窩洞が深い場合：30 秒）

キセノン※3 10 秒（窩洞が深い場合：15 秒）

※1 ハロゲン：

コービー等ハロゲンランプを採用した歯科用可視光線照射器。

※2 LED：

Gーライト等LEDを採用した歯科用可視光線照射器。ただし、LED採用他社製歯科用可視光線照射器を使用する場合は、光照射能力が異なる場合があることから、使用する光照射器の照射能力を確認の上、使用します。

GーライトブリマはF5モード×2回（5秒×2回）の照射時間で行います。

※3 キセノン：

フリッポ等キセノンランプを採用した歯科用可視光線照射器。フリッポは2ステップ照射 5秒×2回の照射条件で行います。

- 7) 充填：コンポジットレジンを充填する場合は、コンポジットレジン

- 8) 研磨及び歯科接着・充填材料用表面硬化保護材の塗布：コンポジットレジン

【使用方法に関連する使用上の注意】

- 1) エアーシリンジ等を使用して歯面及びコンディショナー類塗布面の乾燥を行う場合には、事前にオイルミスト等接着阻害物質が噴射されていないことを確認してから使用すること。[接着阻害物質により接着力が低下するため]
- 2) 粉末の使用に際しては、キャップの部分を指で持ち、もう一方の手で軽くたたいて粉末をほぐし、パウダースプーンをなるべく垂直に立て、すり切り、採取すること。[正しく計量するため]
- 3) 液容器は、最初の1～2滴は量が少なく出るので、3滴目から使用すること。
- 4) 液の計量は、液容器を逆さにし、ノズルを練和紙から離して滴下すること。[正しく計量するため]
- 5) 本材は、標準粉液比（コンポジットレジン

15) 塗布に使用した筆等は、患者間で交差使用しないこと。

【使用上の注意】

1) 使用注意（次の患者には慎重に適用すること）

①薬剤、食品、アクセサリ、化学物質等に過敏症の既往歴がある患者には、本材及び類似品に対して過敏症歴がなくても問診を行い、慎重に適用すること。

2) 重要な基本的注意

- ①本材の使用により発疹などの過敏症状を起こした患者には、使用を中止し、すぐに医師の診断を受けさせること。
- ②本材に対して、発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある術者は、本材を使用しないこと。また、使用により過敏症状を起こした時は、使用を中止し、すぐに医師の診断を受けること。
- ③液、混和物は、口腔軟組織や皮膚に付着させたり、目に入らないように注意すること。口腔粘膜に付着した場合は、すぐにアルコール綿などで拭った後、流水で洗浄すること。また皮膚に付着した場合には、すぐに石鹸で洗浄すること。万一目に入った場合には、すぐに多量の流水で洗浄し、眼科医の診断を受けさせること。
- ④粉末と液の容器は、使用後すぐに密栓すること。特に粉末は、湿気に触れないように注意すること。[吸湿すると硬化しなくなるため]
- ⑤液容器のノズルに付着した液は、湿ったガーゼなどで拭き取ること。
- ⑥液は光に反応するので、使用後はすぐに密栓すること。
- ⑦ブラシハンドル No. 3 は、薬液やオートクレーブによる滅菌が行えるが、オートクレーブによる乾燥工程の温度が 150℃を超える機種は使用できないので注意すること。
- ⑧本材又は歯面処理材が衣類に付着すると除去が困難なことから、エプロンなどを使用して付着を防止すること。
- ⑨他の製品と混用しないこと。[本材の特性が得られないため]
- ⑩光照射の際は保護眼鏡などを使用し、照射光を直視しないこと。[目を痛める恐れがあるため]
- ⑪本材は、【使用目的又は効果】の項に記載の用途以外には使用しないこと。
- ⑫本材は、歯科医療有資格者以外は使用しないこと。
- ⑬本材については、試験による MR 安全性評価を実施していない。（自己認証による）**

3) 相互作用（他の医薬品・医療機器等との併用に関すること）

（1）[併用禁忌]（併用しないこと）

①ユージノール系薬剤は、本材の硬化・接着を阻害する可能性があるため併用しないこと。[硬化・接着を阻害するため]

（2）[併用注意]（併用に注意すること）

- ①本材の使用に際しては、歯面処理材（ジーシー キャビティコンディショナー又はジーシー デンチンコンディショナー）を必ず使用すること。[接着を向上させるため]
- ②他の医療機器を併用する場合は、各製品の添付文書の使用法、注意事項等を確認すること。

【保管方法及び有効期間等】

[保管方法]

- ・直射日光、高温多湿を避け、室温で保管する。
- ・本材は、歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理する。

[有効期限]

本材は、包装に記載の使用期限※までに使用する。

※（例 EXP. 2025-02 は
使用期限 2025 年 2 月を示す。）

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元 : 株式会社ジーシー

主たる設計元 : 株式会社ジーシー

発売元 : 株式会社ジーシー

住所 : 〒113-0033

東京都文京区本郷 3 丁目 2 番 14 号

電話番号 : （お客様窓口）0120-416480